

## 嬉野医療センターを受診された患者さまへ

### 研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	熱性けいれん（熱性発作）
研究責任者（所属名）	一ノ瀬 文男 医師（小児科）
本研究の目的	熱性けいれん（熱性発作）の中でも24時間以内の再発する熱性けいれん（熱性発作）群発（RFS）は複雑型熱性けいれんに分類され、入院加療を行って観察されることが多い。RFSとなるリスク因子については様々な報告があるが、相反する報告がみられるなど明らかとなっていないことが多いのが現状である。診療録を用いた後方視的研究により当院に受診した熱性けいれん（熱性発作）におけるRFSのリスク因子を明らかにする。
調査データの該当期間	2019年4月 から 2023年3月 まで
研究の方法 （使用する試料等）	診療録（カルテ）による後方視的な調査  調査項目： <ul style="list-style-type: none"> <li>① 患者背景：年齢（歳、か月）、性別、体重、熱性けいれん家族歴、熱性けいれん既往（単純型、複雑型）、ジアゼパム坐剤使用の指導歴・処方歴</li> <li>② 発症までの経緯：発熱から発症までの時間（時間、分）、ジアゼパム坐剤の使用</li> <li>③ 発症の原因・病原体等：発熱原因診断や迅速抗原検査での病原体</li> <li>④ 受診までのアクセス：来院経路、発症からの病院到着までの時間</li> <li>⑤ 受診時の症状：体温、心拍、血圧、SpO<sub>2</sub>、痙攣持続の有無</li> <li>⑥ 治療介入・経過： <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) けいれん群発の有無（有りの場合、けいれん群発の回数・持続時間）</li> <li>(イ) 観察場所（外来/入院）</li> <li>(ウ) 観察期間（時間）</li> <li>(エ) 抗けいれん薬の使用</li> </ul> </li> </ul>
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0954-43-1120（代表） 担当者：管理課長
備考	